

非接触式表面性状評価装置 【ZYGO社製 NewView6300】

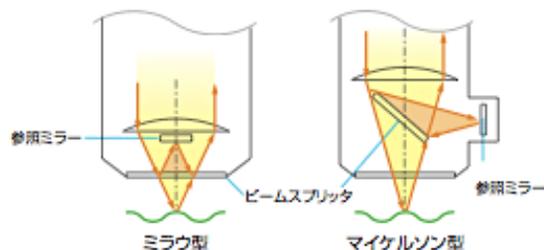
【設備の特徴】

非接触で表面の形状を垂直分解能0.1nmで高速に三次元定量化できる装置です。三次元の表面性状計測や二次元プロファイルの粗さ計測などを顕微鏡のような使い方ですぐに行えます。顕微鏡の他、粗さ計、形状計測機として、様々な用途に利用可能な表面に関する万能計測機です。

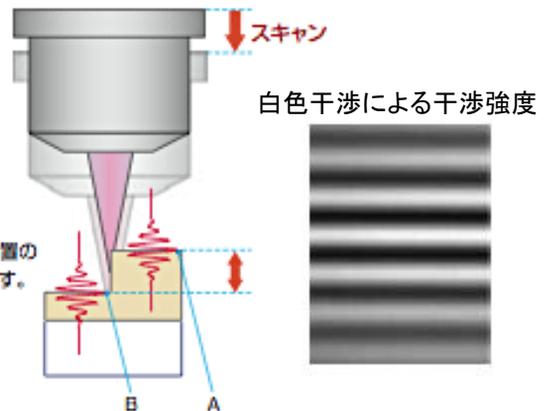
【設備の仕様概要、技術内容】

■測定原理: 走査型白色干渉計 SWLI
SWLI・・・Scanning White Light Interferometer

走査型白色干渉計とは、可干渉性の少ない白色光を光源として、ミラウ型やマイケルソン型などの等光路干渉計を利用し、測定面に対応するCCD各画素の等光路位置(干渉強度が最大になる位置)を、干渉計対物レンズを垂直走査(スキャン)して見つける手法です。



A地点とB地点の干渉強度のピーク位置の差が高低差を示します。

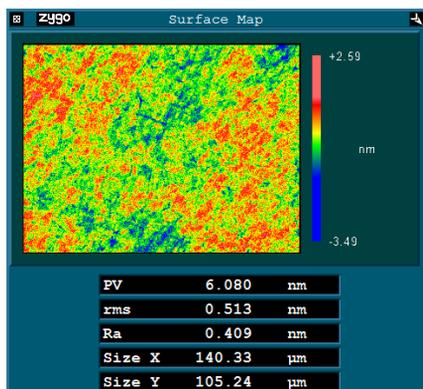


キヤノンマーケティングジャパンのHPより抜粋

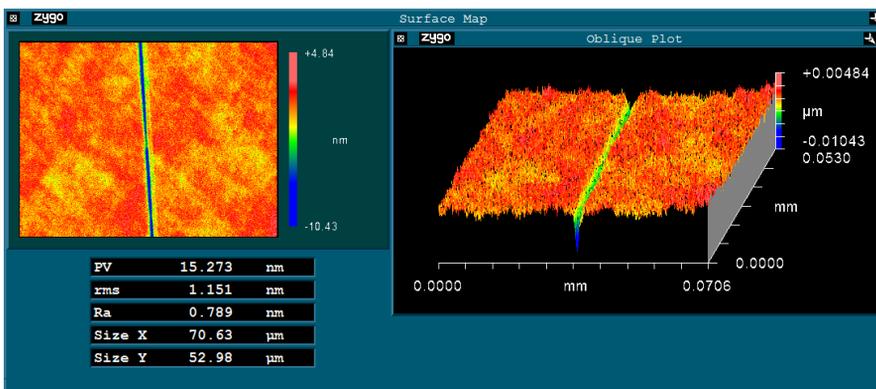
■仕様概要

測定原理	走査型白色干渉法
垂直分解能	0.1nm
対物レンズ	×2.5、×10、×50
ズームレンズ	×0.5、×1、×2
測定視野 (対物倍率×ズーム倍率)	5.65mm×4.24mm ~ 70.1μm×52.6μm

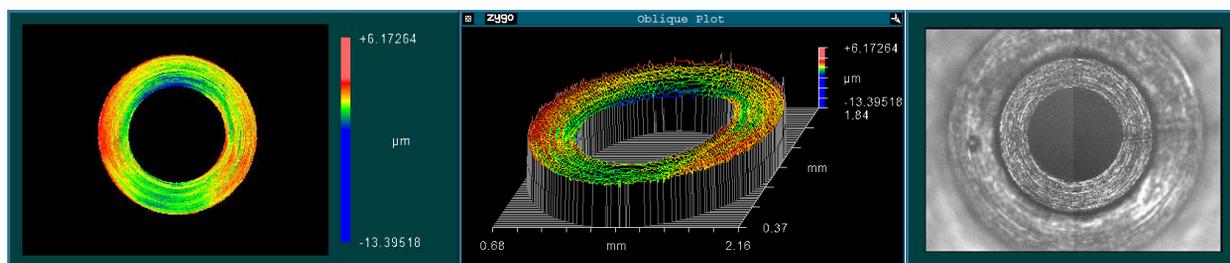
【応用事例】



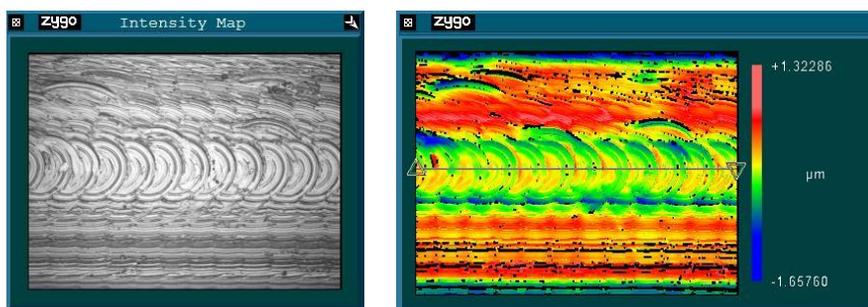
石英研磨面



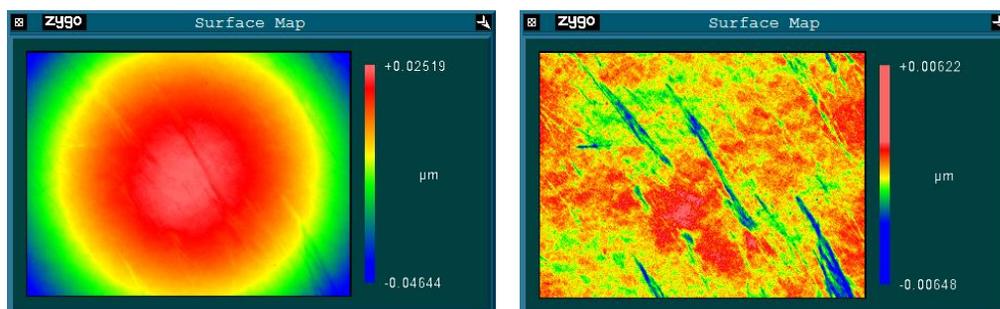
ガラス研磨面上のスクラッチ



座グリー面加工精度



ボールエンドミル加工面(円筒成分除去解析)



レンズ保護膜の傷(右:球面成分除去解析)

【設備の利用について】

詳細については当センターにご相談ください。

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

素形材プロセス開発部 先進プロセス・医工連携グループ 久住孝幸

TEL:018-862-3414 / FAX:018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <http://www.rdc.pref.akita.jp/>